

○関東・中部地方の地震活動

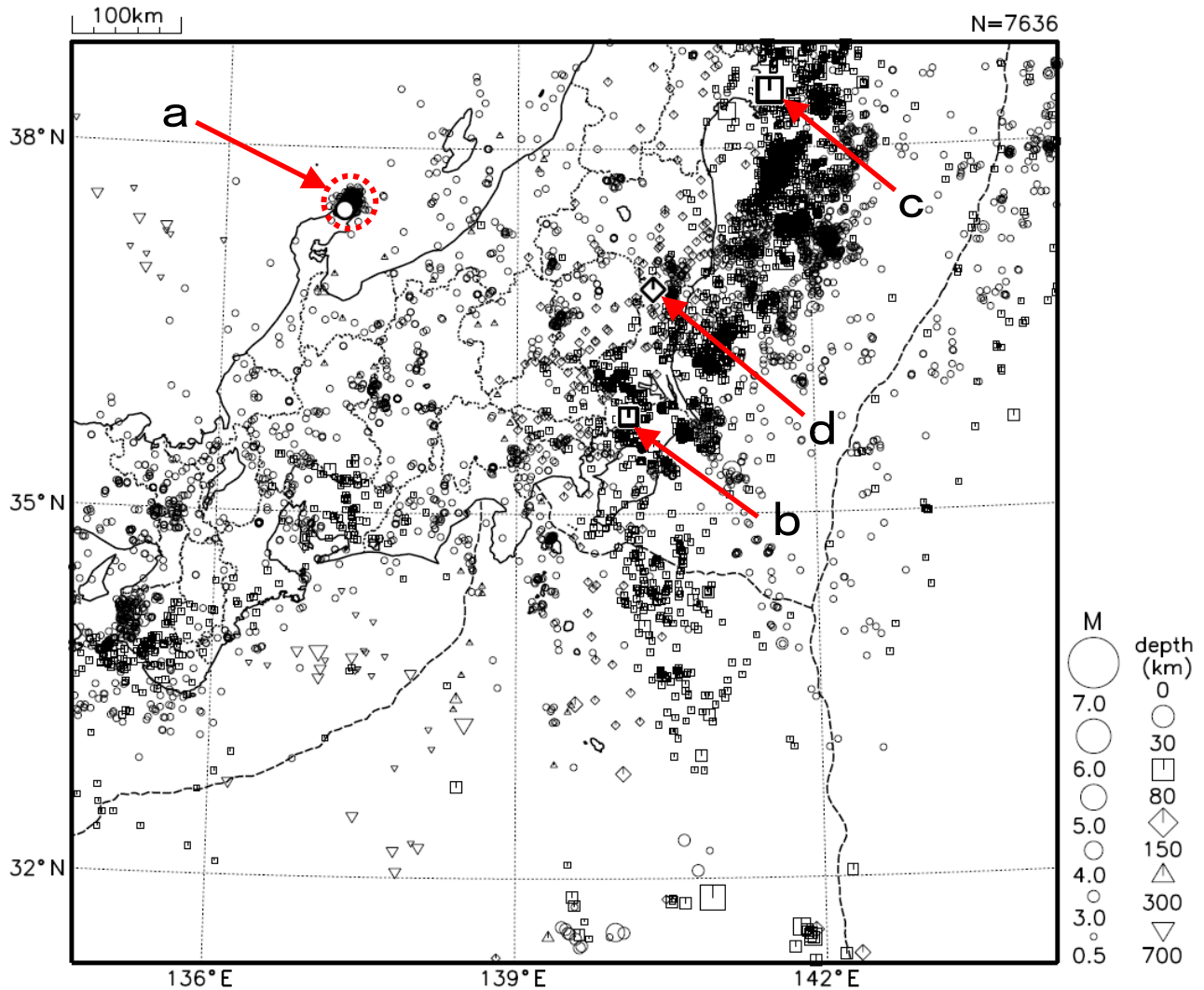


図7 関東・中部地方の震央分布図（2023年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

9月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は58回（8月は44回）であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

石川県能登地方（図7中のa）では、9月中に震度1以上を観測した地震が13回（震度3：1回、震度2：4回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震5回を含む）発生した。このうち最大規模の地震は、28日23時29分に深さ12kmで発生したM4.3の地震で、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、富山県及び石川県で震度2～1を観測した（p.13参照）。

5日13時27分に千葉県北西部の深さ72kmでM4.6の地震（図7中のb）が発生し、茨城県つくば市及び神奈川県横浜市で震度3を観測したほか、福島県、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度2～1を観測した（p.14参照）。

19日04時33分に宮城県沖の深さ57kmでM5.6の地震（図7中のc）が発生し、岩手県、宮城県、及び福島県で震度4を観測したほか、東北地方、

関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3～1を観測した（p.5、10参照）。

29日16時57分に茨城県北部の深さ109kmでM4.6の地震（図7中のd）が発生し、福島県及び茨城県で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度2～1を観測した（p.15参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔福島県中通り〕である。